

## 平成27年度 事業報告

平成27年度は安倍内閣が進める安倍ノミクス効果は、輸出型企業を中心に一部の企業経済は持ち直しましたが、円安の影響で輸入価格が上昇したことや、日銀が年明けになってからマイナス金利政策を打ち出したことの影響で、年金生活者を中心に個人消費は一層減退して経済全体の底上げには至っておりません。そんな中、極端な原油安の影響もあって収集運搬業などの一部の廃棄物処理業界には少しは明るさが見えましたが、残念ながらトヨタなどの大企業のように従業員の給与をアップできるような状況までには至りませんでした。

廃棄物業界では平成28年正月明けに発生した廃棄食品の横流し事件の影響もあり、廃棄物処理法によるマニフェスト交付や契約書締結に関する必要性が一般県民にまで周知される一方、せっかく信頼が得られつつある廃棄物処理業者への不信につながる悪い影響があったことも否めません。

本協会も昨年からはまった、5年に一度の廃棄物処理法の大改正に関する意見を全国産業廃棄物連合会を通じて国へ提出したところであり、今後の法改正の動きにも注視する必要があります。

当協会も一般社団法人移行から3年を経過しましたが、産業廃棄物の適正処理事業を推進する県内唯一の法人として、ようやくその存在が認められつつありますので、今後ともその存在意義が認められるよう会員が一丸となつての努力が必要です。

## 実施した事業の内容

### (公益目的事業)

#### 産業廃棄物適正処理の維持および普及啓発事業

##### 1 廃棄物不法処理防止及び撤去事業

###### ・不法投棄防止啓発

不法投棄の未然防止と不法投棄廃棄物の早期発見を目的に各健康福祉センター管内ごとに設置されている「不法防止連絡協議会」に参加したほか、協働して不法投棄防止のパトロールを行い、啓発パンフレットなどを配布しました。また、福井健康福祉センター管内においては協会青年部が中心となって処理施設のパトロールも実施した。

###### 連絡協議会

平成27年 6月 1日	二州健康福祉センター
平成27年 6月26日	奥越健康福祉センター
平成27年10月13日	丹南健康福祉センター
平成27年11月10日	坂井健康福祉センター
平成27年11月27日	福井健康福祉センター

###### 合同パトロール

平成27年11月18日	坂井健康福祉センター (あわら)
平成27年11月19日	奥越健康福祉センター (大野)
平成27年11月20日	同上 (勝山)
平成27年11月25日	坂井健康福祉センター (坂井)
平成27年12月 7日	福井健康福祉センター (福井西コース)

###### 施設パトロール (青年部に委託)

概ね毎月の第1土曜日に不法投棄防止パトロールを兼ねて実施した。

###### ・不法処理廃棄物撤去協力

不法投棄廃棄物は放置されている期間が長いと、さらに増えて捨て場となる恐れもあることから、生活環境上支障が生ずる場所について健康福祉センターの要請に基づいて撤去活動を行った。

###### 撤去活動事業

平成27年 6月 4日	福井センター管内 (福井市徳尾)
平成27年10月 4日	丹南センター管内 (越前市春日野)
平成27年10月19日	奥越センター管内 (大野市堂島)
平成27年10月28日	二州センター管内 (美浜町佐柿)
平成28年 3月12日	坂井センター管内 (あわら市柿原)

###### ・許可講習会実施協力

産業廃棄物処理業を営む上で、許可の必須条件である新規許可や更新許可のための講習会を (公財) 日本廃棄物処理振興センターと協働して自治会館で開催した。

平成27年 6月23日～24日	収集・運搬新規講習	受講者81名
平成27年10月21日	収集・運搬更新講習	受講者115名
平成27年10月22日	特管廃棄物責任者講習	受講者71名
平成27年12月 2日～3日	処分更新講習	受講者56名

#### ・行政との懇談会

産業廃棄物に関わる事業者と行政の双方が日頃の業務の中で感じている疑問・質問点を話し合うことで相互の信頼と廃棄物処理の円滑化を図った。今年度は福井県が独自に上乘せ規制として実施している「県外からの搬入協議」や「地元同意書」等の「産業廃棄物処理等指導要綱」の中でも特に業界として見直しをしてほしい点を中心に実施し、協界から要請・提案した。また、5年に一度の廃棄物処理計画改定の時期にもあたることから福井県産業廃棄物処理公社の改善も要請した。

(環境部関係)

開催日：平成28年1月22日 「アオッサ8F リハーサル室」にて

出席者：行政：宮永安全環境部企画幹ほか9名

協会：大森（県議）顧問、谷崎会長ほか16名

主な話題 県外搬入協議、事前審査願い、産業廃棄物処理公社 ほか  
なお、土木関係については一定の改善もみられ、特に要望することもない為  
本年度の懇談会開催は見送りした。

しかしながら、28年に入り、県議会厚生常任委員会からの要請を受けて業界が抱える課題や問題点について説明を求められる機会があり、会長ほか数名の役員と議会の常任委員会メンバーとの意見交換の場が設定できたことは、今後の協会運営に良い効果をもたらすものと期待しています。

#### ・親子体験教室

廃棄物に関する関心を幼少のころから持ってもらうために、廃棄物処理現場の実務を体験する「親子体験教室」を開催した。

親子教室開催日 平成27年8月11日（福井管内の会員施設）

参加者 親子12組 37人参加

#### ・労働安全普及啓もう

他の業種に比し、労働災害が多いといわれる廃棄物処理現場での災害事例を収集して分析を行い、会員に周知したほか代表的な事故事例を項目ごとに分類して、事例集を作成する方向で検討中。

そのほか、平成27年12月から義務化されたストレスチェックに関するチェック表を作成して全会員に配布し、それに基づいて従業員のストレスチェックを行うよう通知した。また、順次改正が見込まれる安全衛生法に関する資料も提供した。

#### ・情報誌発行

廃棄物に関する新情報や法令の動向、判例、会員情報などを知らせることを目的に、情報誌「さんばい福井」を4回発行した。

発行時期 4月号、7月号、10月号、1月号

(62号～65号)の発行

#### ・廃棄物関係法令等の周知

難解な法令等をわかりやすく解説したり、優良認定制度や環境配慮契約法などの優良処理事業者を目指す会員に情報提供を行い、資料配布して制度の周知を図った。なお、廃棄物処理に関する相談事例から多かったものを具体的に質問・回答方式にした冊子「廃棄物処理のFAQ」を作成して、正会員全社に配布した。

### 3 産業廃棄物適正処理推進事業

#### ・経営管理向上対策

廃棄物処理業を営む上で必要となる県への許可申請事務について、次年度に更新

を迎える事業者等を中心に、県から担当者を招いて「申請書類作成事務説明会」を開催したほか、当日は各健康福祉センター担当職員にも参加してもらい、その場で実務の質問ができる場を設定した。

#### 申請書類作成事務説明会

平成28年 2月 5日 (参加者76名)

講師：県循環社会推進課 担当者

場所：福井県自治会館2Fホール

#### ・マニフェストの普及・頒布

排出事業者に交付が義務付けられている廃棄物管理票（マニフェスト）について、全国を一元的に管理している用紙を頒布することで廃棄物の適正処理の普及を図った。また、電子マニフェストの普及を図るため、制度に関する説明やパンフレット等の配布を行ったほか、加入に対する質問にも対応した。

#### マニフェストの頒布数

連合会マニフェスト	(単票)	469	セット
同	(連続)	17	箱
同	(積替単票)	70	セット
同	(積替連続)	4	箱
建設マニフェスト	(単票)	442	セット
同	(連続)	1	箱

### (共益的事業その他)

#### 会員の資質向上及び親睦等事業

##### 1 会員研修事業

###### ・会員研修旅行

会員の資質向上と親睦を深めることを目的に、県内外の先進事例地を見学して新しい技術の習得などを図った。

平成27年度研修先

沖縄県内の溶融処理施設（倉敷環境）

旅行日：平成27年10月15日～17日

参加者：22人

##### 2 会員資質向上事業

###### ・各ブロック自主活動

実績なし

###### ・次代を担う青年部が活動するための資金を助成した。

通常分 30万円

地域会長分 15万円

##### 3 その他

###### ・許可更新を迎える会員への案内

県の許可が満了を迎える会員に対し、1年前および半年前の2回にわたり、許可が満了を迎える旨の通知ならびに、許可講習会の受講を促す通知を発行した。

・全国産業廃棄物連合会や信越・北陸地域協議会などとの連携

当協会と（公社）全国産業廃棄物連合会や信越・北陸地域協議会と連携を深め、早期の情報収集に努めてきた。

（全国産業廃棄物連合会との連携）

- ① 連合会総会（年1回）会長会議（年1回）事務局責任者会議（年2回）事務局職員研修会（年1回）へ参加したほか、会長が法制度対策委員会委員として、また専務理事が建設廃棄物部会委員として、全産廃連の会議に参加した。

（信越・北陸地域協議会との連携）

- ① 会長会議（年2回）事務局長会議（年1回）事務局職員研修会（年1回）に参加して、情報交換、意見交換を行った。

（環境省中部環境事務所、国交省近畿地方整備局との連携）

- ① 中部環境事務所が行う大規模災害廃棄物対策会議に出席
- ② 近畿地方整備局が行うリサイクルに関する意見交換会に出席

・その他の会議等

通常総会

平成27年5月25日にアオッサにおいて、法人移行後第3回目となる通常総会を開催した。また、当日は第16回目となる協会長表彰も行った。

議事

- ① 平成26年度事業報告および決算
- ② 平成27年の事業計画および予算

講演

マイナンバー制度に関する講演会

懇親会

3Fバンケットルームにて

理事会

第1回理事会 平成27年 4月27日開催

議題：総会提出案件について、協会長表彰候補者の決定 ほか

臨時理事会 平成27年 5月25日開催

議題：廃棄物処理法見直しに関する意見提出 ほか

第2回理事会 平成27年 7月 6日開催

議題：各委員会委員の事業計画 ほか

第3回理事会 平成27年 9月 7日開催

議題：上半期事業執行状況、新会員加入承認 ほか

第4回理事会 平成27年11月26日開催

議題：行政懇談会の持ち方、28年度以降の協会運営 ほか

第5回理事会 平成28年 1月22日

議題：行政懇談会の内容、定款変更および役員改選 ほか

第6回理事会 平成28年 3月18日

議題：平成27年度事業報告および決算見込みについて  
平成28年度事業計画および予算（案）について  
全国表彰、県協会長表彰 ほか

### 3 役会

- 第1回三役会 平成27年11月17日開催  
議題：理事会提出議題 ほか
- 第2回三役会 平成28年 1月 6日開催  
議題：役員改選、行政との懇談会の方法 ほか

### 総務委員会

- 第1回委員会 平成27年 6月30日開催  
議題：県への要望について ほか
- 第2回委員会 平成27年 7月30日  
議題：適正処理委員会との合同開催（行政懇談会テーマほか）
- 第3回委員会 平成27年10月23日  
議題：平成28年度からの予算編成方針、廃棄物処理計画 ほか

### 安全衛生委員会

- 第1回委員会 平成27年 4月30日開催  
議題：労災事例アンケートについて ほか
- 第2回委員会 平成27年 6月19日開催  
議題：収集した事故事例の取り纏めについて ほか
- 第3回委員会 平成27年 8月26日開催  
議題：事故事例の分析について ほか
- 第4回委員会 平成27年10月29日開催  
議題：収集事例データのまとめ方について ほか
- 第5回委員会 平成27年12月 8日開催  
議題：収集事例の会員に向けた公表方法等について ほか
- 第6回委員会 平成28年 2月16日  
議題：抜粋した事故事例の活用方法について ほか

### 適正処理委員会

- 第1回委員会 平成27年 6月29日開催  
議題：年間事業計画の実施時期について ほか
- 第2回委員会 平成27年 7月30日開催  
議題：行政との懇談会のテーマについて ほか
- 第3回委員会 平成27年 8月27日開催  
議題：行政との懇談会の論点について ほか
- 第4回委員会 平成27年 9月14日開催  
議題：行政との懇談会の方式について ほか
- 第5回委員会 平成27年12月17日開催  
議題：行政との懇談会での役割分担について ほか

### 広報委員会

機関紙「さんばい福井」発行に際し、その都度開催した。

**研修委員会**

研修旅行計画、各種許可等の講習会開催に際し、その都度開催した。

収集運搬部会、中間処理部会の開催実績はなし

**女性部会**

第1回部会 平成27年12月14日開催

議題：今後の部会運営について ほか

第2回部会 平成28年 3月11日

議題：産業廃棄物処理公社の現地見学